

発 刊 の 辞

このたび、日本思想史学会の機関誌「日本思想史学」が創刊されましたことは、斯学に携わりますものの尤も喜びとするところであります。

顧みますと、本学会の前身、日本思想史研究会が東北大学文学部の日本思想史学講座を中心に創設せられ、隔年に研究大会を催し、不定期に研究紀要を発行することになりましたのは、昭和三十四年のことであります。その後、仙台で三回、京都で一回、研究大会が催され、全国から多数の研究者が参加せられました。また多方面から執筆の御援助を得て紀要「日本における歴史思想の展開」「日本における倫理思想の展開」二冊が上梓せられました。その間、日本思想史研究会を名実ともに全国学会とするよう大方の御要望がございましたので、昭和四十三年秋に仙台で催されました第四回日本思想史研究大会を機会に、「日本思想史学会」が設立せられ、「日本思想史学」が発刊されることになったのであります。

もとより、日本思想史学会は、その前身同様、日本思想史の純粹に学問的な研究とその発達を目的とするものであります。今後、毎年研究大会を催しますとともに、逐年機関誌の充実につとめまして、所期の目的達成に精進いたしたいと存じます。会員諸氏の御協力と関係学会の御援助をお願いいたします。

昭和四十四年九月

日本思想史学会会長

石 田 一 良